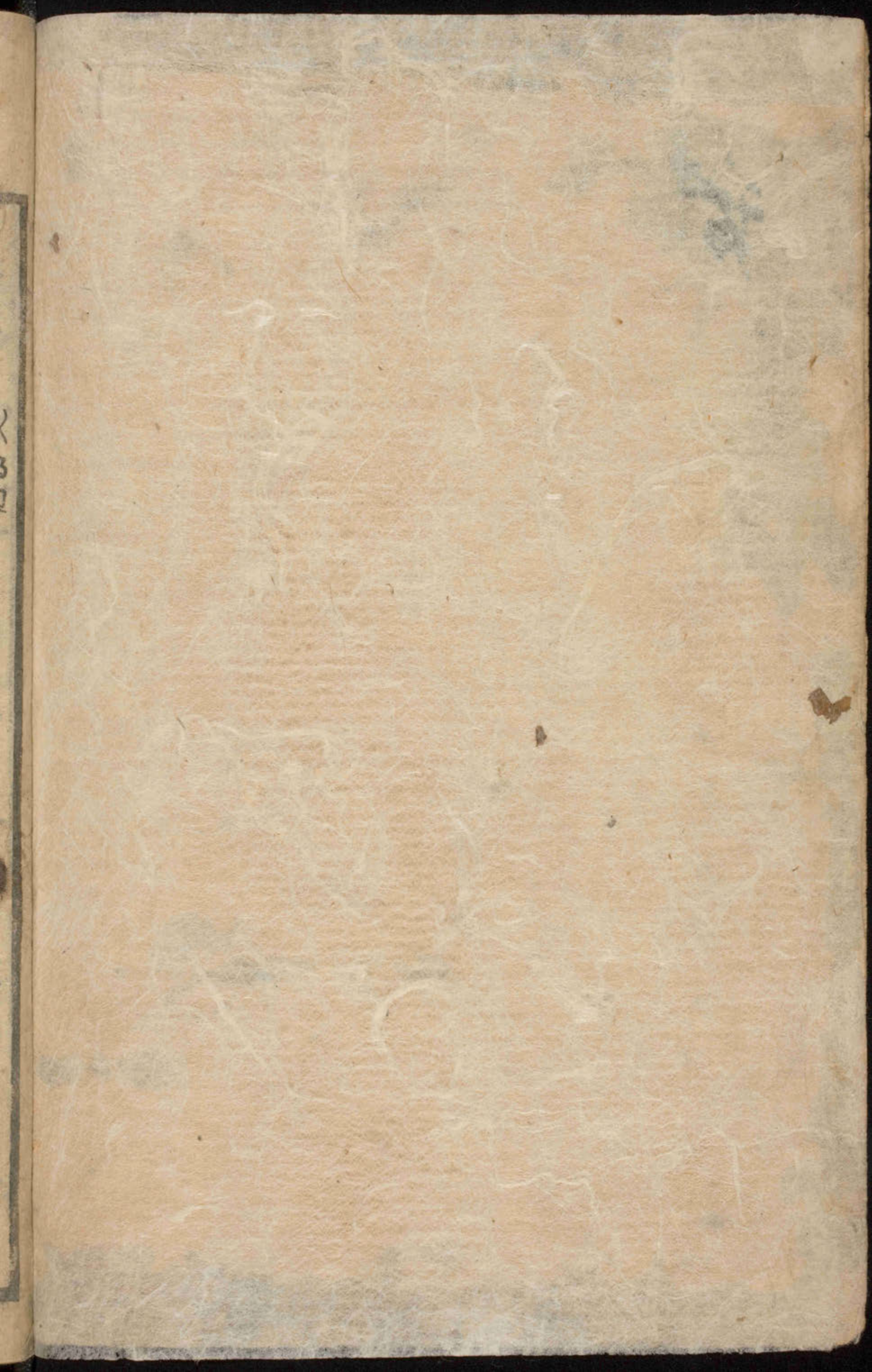


寬政八白春







ともく曲輪のさうじやうりをもかんづゝるまゝ来る
 しやうのまののりおとをさやうぐまののり
 大おきまはさうさうふふて大おき舞のまはさ
 けしあまねみ大さうしそくあしりのあつん
 ぬち門は勝るししねの佐大夫はしり果方
 万果方果方とも中の町中の様うて教十
 ともさうししは様うともやともよしそは大
 こまおとともさしあしり大さ

ともおあぬ

寛政八丙辰

早春

芳原系例誌

昔年歲

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

[illegible]

あがを所い糸やの念左側
うづや 信八
面本や まるく
あふ玉や を七
口のや 文七
長門や る女
かめ田や 高太
さうや 修之
いせや 利之

Handwritten text in the top right section, likely a list or index of names.

初 登 星 深 山 外 山 哥

米 中 深 素 松 深 哥

四十一



玉屋山三郎

松戸

金 哥

花 音

小 急

若 急

春 神

浅 深

宮 王

玉屋山三郎
松戸
金 哥
花 音
小 急
若 急
春 神
浅 深
宮 王

Handwritten text in the top left section, likely a list or index of names.



Handwritten text in the bottom left corner.

[Handwritten Japanese text]

秋 宿 寺 東 門 外 山 水 樓 閣 圖



唐 松 朝 勝 和 通 唐
織 山 妻 梅 国 路 土

越州學士印

白

母

唐

四
 七
 五

卷之九

の

ちよつる
ふきり

卷之四

如

卷之四

わろもあ
ちきとん

あけ里
の門
のうへ
のうへ
のうへ
のうへ
のうへ

ちん

24
25

梅溪山寺記
雲門山寺記
雲門山寺記

川羌滅虎校山

五
藥
方
記

梅村先生

花松妹唐
引山藥哥



花開

隋

蓬萊仙

文越

八

范 𠂔
𠂔 𠂔

翡翠

扇屋亭右衛門

公橋

Seal script character for '夜' (night).

滴

公
滴
橋

冬
電
漢

三

卷之六

八

子花
字溪

守

[illegible]

[illegible][illegible]

三枝初青
當可白
若毒



丸屋ひで

[illegible]

小野山 春 都 鋪 雜
 花 草 花 草 花 草 花 草
 花 草 花 草 花 草 花 草
 花 草 花 草 花 草 花 草

七

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき



宙屋

万松東半通花勝綾

あき

中由屋政右衛門

あき

あき

あき

あき

あき

六六

吳在院公費豐為苑
波山

娘 吉 松

三ノ松山ノ新田

萬名清世豐

[illegible]

卷之四

關子雲

小聚



漆 春 花 東 稻 金 九 若
ちり しの しの しの しの しの しの

大田文忠公

都野の
 千とせ
 いなり

いくちの
東の
子孫の
代々

五榮川

内品也
久平

いふは
うたの
うたの
うたの
うたの
うたの

卷之五

子與

卷之六

山陰縣志卷之八
 藝文志
 詩
 八



公賀門
 公娘菊
 公栄山
 公在代
 公雛町
 公梅衣
 公世と
 公哥巷

八 哥川
 八 豐盛
 八 吹雪
 八 方浦
 八 妻河
 八 小野時
 八 佐の江
 八 花の池
 八 丸山
 八 のや衣

竹屋七郎兵衛

卷條

[illegible]

ありて
すべし

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山



山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

子子

十

しんがふ
くわいふ
くわいふ
くわいふ
くわいふ
くわいふ
くわいふ

Handwritten text in Arabic script, likely a continuation of the manuscript's content.

[illegible]

○赤馬青馬

花千外院浮林高深



注冊冊一四



志津賀

明石

鋪

和柔

瀧門

田邑

花麻

ちやうの
さくらユニ

あふれ

ちり

少也

五十二

すまの

ちりふ
ふふふ



玉屋庄兵衛

清

河
納

式部

藏

志あるを

卷之四

あやめ

25. 12. 65

さうやあ花で
おつものハらふ
まづのハらふ
まづの井
まづとあるん
きよなるまつさ
た川なくし
ふたつのくれけ
これよりまた久
しらぬ
てめせ
ごろう
梅の花
よりこの
るえん
この何々
あらを
ふるふ
まづのと
まづは
まづ山
まづめ
まづこ
こより
花から

かりて
する

卷之二

[illegible]

張氏
張氏
張氏
張氏
張氏

三子

卷之五

丁巳年

卷之六

卷之四

下

外傳

報

天

卷之四

卷之六

卷之四



若那屋

白露

玉葛

花房

心様

和

志

山

朝

岩那屋八郎玄明

うゑの病
志つゝ
糸ゆふ
松五元

うさぎの
きく、
花
こころ
をなす
とまの
ささは
そめ
るや
つら
かへ

荒

與子孫共之

大徳寺



小の園地

花 春 松 岩 川
花 春 松 岩 川



佐のち
 のち
 のち
 のち
 のち

とよふと
すんあこ
ひまきく
ちよきぬ
すんさく
さちせ
なるたき
なよ作
むめきく
うさど
みねあ
九花
金月

中扇屋之郎

乃の著

世所
為也

中
五
海

春の山

春の山

春の山

春の山

春の山



春の山



清住

都野

巻衣

吉里

乃春

春乃

連山

連山

中島屋七五郎

春の山

春の山

春の山



山

三芳寺 大八郎 小
三町川 代官 山

花 山 八郎 山
花 山 八郎 山

山 八郎 山
山 八郎 山

伊勢 山

富島 光花

富島 山

伊勢 山

山 八郎 山

山

林 九重 山
山 八郎 山

武蔵 山

山 八郎 山
山 八郎 山

山 八郎 山

山 八郎 山

山 八郎 山

卷之四

〆〆 錦戸
 〆 平山栞
 〆 山岡栞
 〆 小栗栞
 〆 志村栞
 〆 清水栞
 〆 清水栞
 〆 清水栞
 〆 清水栞
 〆 清水栞

小晴菴代分少録
和國屋

大黒屋

太乙

漢人

ずんずん
にん
まん
まん
まん
まん

まふやふ
まふやふ
まふやふ
まふやふ

[illegible]

金溪

卷之五

[illegible]

供養
 主所
 後之
 毎
 主所
 山

別
卷

上
所
屋

志やう志やう人

ちよと花

みゐるゝ
みゐるゝ
みゐるゝ
みゐるゝ

五十六



蘇東坡詩

松本

山田村

名荷屋

花山 春日山 深川 金山 久山



八松山花
汐町山科町

朱明本也清吉

休山 金山 三つろ 芳里 三つろ 唐志友

めうぐや文音

へき花
きよなる
ていつた
千代つる
おろそ
尾上

さくら木
うしろ
きりぎりす
こころい
ゆきざら
かりて
いよ

子家也然

うめきく
まじさえ
ふ代里
たる町

うめき
いねち
こどろ

いそ 福

上

卷之五

80
A
S
W

卷之四

卷之三

五ノ下ノ

卷之四

24
25
26

2525

卷一

Handwritten notes in the left margin, including "Gd" and "3/24".

三
二
一

卷之四

米山

卷之四

采野

ひのや倅々

ひるまき
ひるまき
ひるまき
ひるまき
ひるまき

三ツ花
の住
すまう
くきん
くきん
ふ代り
たむ

きく川
秘きく
そてーと
くち
まさら
とこ
やくら

181



ちやんせや久き

うすな
その梅
まの浦
おのき
あいの

花の井
けしき
うめき
菊の井
松の枝

り
ろ
まの
の

李

大あやひき

玉王い
ちせ
川のの

梅あまうい
ぐ波うい

付券

漆山

そのまゝ

武蔵

なる男や市々

むめのり
けうまる

三つ又
三つ又
三つ又

ふり川
こころ

中て
くら

山口

竹山は侍三つ

けうまる
ふり川
とくまる

小つり
きしは
むめのり
まのり

ふり川
とくまる
こころ

武蔵

なる男や市々

むめのり
けうまる
ふり川

三つ又
三つ又
三つ又

ふり川
こころ
けうまる

小つり
きしは
むめのり
まのり

中て
くら

武蔵

なる男や市々

むめのり
けうまる
ふり川
とくまる
こころ

三つ又
三つ又
三つ又

武蔵

なる男や市々

むめのり
けうまる
ふり川
とくまる
こころ

三つ又
三つ又
三つ又

武蔵

なる男や市々

武蔵

なる男や市々

むめのり
けうまる
ふり川
とくまる
こころ

三つ又
三つ又
三つ又

武蔵

なる男や市々

[illegible]

Handwritten text in a cursive script, likely a signature or name, oriented vertically.

卷之六

A close-up of a handwritten manuscript page, showing a list of names or entries in a cursive script, likely from a 16th-century document. The text is written in dark ink on aged, slightly textured paper. The entries are arranged in a single column, with some lines starting with a small, stylized initial or mark. The handwriting is fluid and characteristic of the period.

大正
大正
大正

A close-up of a handwritten manuscript page, showing a list of names in a cursive script, likely from a 16th-century document. The names are written in a dark ink on aged, slightly discolored paper. The script is highly stylized and cursive, characteristic of the period. The names are arranged in a single column, with some names appearing to be underlined or separated by small spaces. The overall appearance is that of a historical record or a list of individuals.

卷之八

卷之四

卷之六

33

三

17
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

五十七

五

張

わふき
くむ
うく
志不衣
ゆふこと

[illegible]

おまゝや平治

へ
ゑい
ん
わ
う
い
と

三

100

そめり
けふ
おし
や
の
い

如左

法華玄旨

くさくさと
わらわたと
うらやまと
まろしと
あざと
こらと

中
人

崇屋

少中八十表

かゝ
し
う

多々
少々

ちねのと
 うし乃
 とととと
 とととと
 とととと

せんちんちんちん
 せんちんちんちん
 せんちんちんちん
 せんちんちんちん
 せんちんちんちん

中々
いふ

まゝ枝
くしと
くしと
くしと
くしと
くしと

This image shows a page from an ancient manuscript, likely a calendar or almanac. The text is written in a cursive script, possibly Arabic or Persian, and is arranged in columns. The page is aged and shows signs of wear, with some ink bleed-through visible from the reverse side. The text appears to be organized into a grid, with each cell containing a date or a specific event. The script is highly stylized and difficult to decipher without specialized knowledge of the language.

入
生
年
月
日
時
分
秒

海山



松葉屋半藏

荒のう
 いふ
 荒のえ
 度々
 花む
 ふう
 のう村
 けう

いふまゝ
けうと
よく
とよみ
わく
つや
いと
さき
さき
さき
さき
さき
さき
さき
さき

船初 松若 深法 花和 初娘
ふねはつ しょうじやう ふうはつ けわはつ ねはつ

うきやうのふりかへ

5

卷十



Handwritten text in two columns, likely representing musical notation or a list of items.

三才

五

華



ののの

卷之六

日本書紀卷之六

笹屋

ささやうの

清飛

其木

すきり

一と重

方木

うきり

林

まの

きり

林

まの

きり

林

まの

きり

林

まの

きり

林

まの

きり

林

まの

きり

林

まの

きり

林

まの

きり

林

まの

きり

林

まの

きり

五ノノノノ

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

國朝

秋葉の風更なる事

學



煥

りこの
のち

南島屋平藏

松山

このいと
まじりな
よふなま

琴鶴

李安

五九

卷之

不子
出

堀 萩
 金 亭
 か つ 池
 宮 野
 吉 野
 い 保 儀

侍る
 名を
 くら
 おと
 らう
 のめ
 中へ
 さう
 こころ
 らう
 らう
 西や

孝

てんがく 八

しんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

てんがく 八

[Handwritten signature]

七
 六
 五
 四
 三
 二
 一

三

He
Shall
be



卷之七

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

松坂山

竹屋

織 ぐえに
糸 雀
柏 木
す の

さや平み

糸の井
糸のの

さや

太屋

七 里
こ 山
ち 寺
ち 山

太や清う

いの
うき
うき

うき
うきの
まよの

康屋

さ 光の
さ 光
さ 光
さ 光

かまやく

うき
うき
うき
うき

うき
うきの
うきの

糸
糸
糸
糸

中
中
中
中

糸
糸
糸
糸

糸
糸
糸
糸

糸
糸
糸
糸

糸
糸
糸
糸

糸
糸
糸
糸

糸
糸
糸
糸

糸
糸
糸
糸

糸
糸
糸
糸

糸
糸
糸
糸

高田 一之太や清茂

へ
ゆ
の
と

家門

67

力まら

にうき

卷之八

の

舟のう

六

杜の

906

三ノノ

17

王

[illegible]

Handwritten signature or scribble.

11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 528
 529
 530
 531
 532
 533

世園修菴

胃

Handwritten Japanese text, likely a signature or seal, consisting of several stylized characters.

[illegible]

入聲

卷之五

[illegible]

外海安海
花井山

卷之七



岡本屋

松平屋

いふは
つと
さき

おのち
ひと
くさ
り
こ
あ

五代松

人

かやちやぶ市
へすまう

すんふ
ちんき
そんろ
きんろ
きんろ

[illegible]

中
高

簫屋

卷之五

わろ代柳
きり山
夕暮
け花

七
ちよつ

千山

つて
は

Handwritten notes:

Handwritten notes:

1449
 1448
 1447
 1446
 1445
 1444
 1443
 1442
 1441
 1440
 1439
 1438
 1437
 1436
 1435
 1434
 1433
 1432
 1431
 1430
 1429
 1428
 1427
 1426
 1425
 1424
 1423
 1422
 1421
 1420
 1419
 1418
 1417
 1416
 1415
 1414
 1413
 1412
 1411
 1410
 1409
 1408
 1407
 1406
 1405
 1404
 1403
 1402
 1401
 1400
 1399
 1398
 1397
 1396
 1395
 1394
 1393
 1392
 1391
 1390
 1389
 1388
 1387
 1386
 1385
 1384
 1383
 1382
 1381
 1380
 1379
 1378
 1377
 1376
 1375
 1374
 1373
 1372
 1371
 1370
 1369
 1368
 1367
 1366
 1365
 1364
 1363
 1362
 1361
 1360
 1359
 1358
 1357
 1356
 1355
 1354
 1353
 1352
 1351
 1350
 1349
 1348
 1347
 1346
 1345
 1344
 1343
 1342
 1341
 1340
 1339
 1338
 1337
 1336
 1335
 1334
 1333
 1332
 1331
 1330
 1329
 1328
 1327
 1326
 1325
 1324
 1323
 1322
 1321
 1320
 1319
 1318
 1317
 1316
 1315
 1314
 1313
 1312
 1311
 1310
 1309
 1308
 1307
 1306
 1305
 1304
 1303
 1302
 1301
 1300
 1299
 1298
 1297
 1296
 1295
 1294
 1293
 1292
 1291
 1290
 1289
 1288
 1287
 1286
 1285
 1284
 1283
 1282
 1281
 1280
 1279
 1278
 1277
 1276
 1275
 1274
 1273
 1272
 1271
 1270
 1269
 1268
 1267
 1266
 1265
 1264
 1263
 1262
 1261
 1260
 1259
 1258
 1257
 1256
 1255
 1254
 1253
 1252
 1251
 1250
 1249
 1248
 1247
 1246
 1245
 1244
 1243
 1242
 1241
 1240
 1239
 1238
 1237
 1236
 1235
 1234
 1233
 1232
 1231
 1230
 1229
 1228
 1227
 1226
 1225
 1224
 1223
 1222
 1221
 1220
 1219
 1218
 1217
 1216
 1215
 1214
 1213
 1212
 1211
 1210
 1209
 1208
 1207
 1206
 1205
 1204
 1203
 1202
 1201
 1200
 1199
 1198
 1197
 1196
 1195
 1194
 1193
 1192
 1191
 1190
 1189
 1188
 1187
 1186
 1185
 1184
 1183
 1182
 1181
 1180
 1179
 1178
 1177
 1176
 1175
 1174
 1173
 1172
 1171
 1170
 1169
 1168
 1167
 1166
 1165
 1164
 1163
 1162
 1161
 1160
 1159
 1158
 1157
 1156
 1155
 1154
 1153
 1152
 1151
 1150
 1149
 1148
 1147
 1146
 1145
 1144
 1143
 1142
 1141
 1140
 1139
 1138
 1137
 1136
 1135
 1134
 1133
 1132
 1131
 1130
 1129
 1128
 1127
 1126
 1125
 1124
 1123
 1122
 1121
 1120
 1119
 1118
 1117
 1116
 1115
 1114
 1113
 1112
 1111
 1110
 1109
 1108
 1107
 1106
 1105
 1104
 1103
 1102
 1101
 1100
 1099
 1098
 1097
 1096
 1095
 1094
 1093
 1092
 1091
 1090
 1089
 1088
 1087
 1086
 1085
 1084
 1083
 1082
 1081
 1080
 1079
 1078
 1077
 1076
 1075
 1074
 1073
 1072
 1071
 1070
 1069
 1068
 1067
 1066
 1065
 1064
 1063
 1062
 1061
 1060
 1059
 1058
 1057
 1056
 1055
 1054
 1053
 1052
 1051
 1050
 1049
 1048
 1047
 1046
 1045
 1044
 1043
 1042
 1041
 1040
 1039
 1038
 1037
 1036
 1035
 1034
 1033
 1032
 1031
 1030
 1029
 1028
 1027
 1026
 1025
 1024
 1023
 1022
 1021
 1020
 1019
 1018
 1017
 1016
 1015
 1014
 1013
 1012
 1011
 1010
 1009
 1008
 1007
 1006
 1005
 1004
 1003
 1002
 1001
 1000
 999
 998
 997
 996
 995
 9

知縣 楊門 楊門 楊門

○ 佛蘭西

25

花 泥 錦 松 八 喜 寶

卷之四



附本

山石

念志那點

歌

全山生野

金
石
合

金言

清崎

金尾の山

案屋長共聲

八車

金剛入志山

山交浪

今仿
開

山千
山千
山千

錦
山

山
山
山
山
山

三保源 まほのゑん

あやめ
いこちろこ
きよらるゑ
あやめ

うた

うた

うた

うた

うた

うた

うた

うた

うた

うた

うた

うた



たわや

浮春

松

榮

卿

山

み

山

山

山

山

み

山

山

山

山

卷之五

[illegible]

卷之五

初金赤口

Seal script of the character 無 (Mu).

劉子

A close-up of a handwritten manuscript page, likely from the Voynich manuscript. The text is written in a dense, cursive script, filling the page with a single column of text. The ink is dark, and the parchment appears aged and slightly discolored.

秦同朱錦若吳



海鳥其鳴

離琴

都玉みほ拍袖八初に
みやぎの あまの うさぎの まきの あまの あまの あまの あまの

[illegible]

ふのこ
とくし
さきま
そもま
花すん
いとあ
にらん
いのす
よけき
うりち
あり
する
すくの
ろくま
るす

きよなる
すたの
るの
の
の
の

子
 子

山
 王
 王
 中

卷之四
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

張後分

七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

[Faint handwritten Japanese text]

劉子真書

蘇子休



卷之五

太史公作史記

合
世
元

魚イサ 鰻ウナギ 鮒フナ

九卷

減さへち

初風

五
言

八重

卷之二

智

山香門

卷之八

卷八

3

へいさ

袖まげ

袖

いふ

袖袖袖袖
子山ま
花のい
た

まねの
まねの
まねの
まねの

中
 中
 中

ひごの

[illegible]

五

卷之四

うきまき ちり

2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526

天
 地
 人
 三才

夢見城邊七



卷之三

五五五

八生人

大薄陸篠鶴玄
定水與原尾原

紅梅 補春 孫朝 清原 道原 露町 菅民 言集 補妙 雅照

佐屋市三郎

[illegible]

卷之六

すゝめか
きぬりま
この老
あう

か
ま
こ

24

卷之四

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account, with several lines of entries.

卷五

卷之五

知

[illegible]

卷之四

萬壽無疆
 長生不老
 福祿壽三星
 喜喜喜喜喜

寶

伊

柔石 花井 せの せの 歳 玉 七
 石の 井の せの せの 年 衣 里

へきふの戸
へてふち
へまのまた
へろぢり
へさうのい
へきさと
へけちめ
へくちよ
へいづこ
へつちあ
へろくの
へろくせ
今き
いくす

① 伍拾又六云衛

さうりや
いんぎん
きんぎん
きんぎん
きんぎん
きんぎん
きんぎん
きんぎん
きんぎん
きんぎん

けい
く
く
く

あり

世公長三郎

簀屋

松山

へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる

ま
初ま
ちや
久
志の

へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる

へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる
へさきよる

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

松
松
松
松
松
松
松
松
松
松

522
1798
1799
1800
1801

三

1875

笑

五

丁巳仲夏



五律 登樓
登樓望遠
登樓望遠
登樓望遠

人

中

124

[Faint handwritten text in Devanagari script]

三才圖會

— — — — —

Handwritten notes in Chinese script, likely bleed-through from the reverse side of the page.

三
二
一

卷之五

錄

烟臺

相生之定也

木

今里

萬歲

都

哥

大宰

如所
力之
山

いすまね
きくし
とんが
うし
なげん
まろく
いすまね
うし

うゑの
わが
こころ
の
うゑの
うゑの

サテ
きん

小林屋

小中や文藝

都乃

とる

子川

山

里

あま

い

う

う

う

う

か
う
て

小林屋

小中や文藝

卷之五

人々々々々々々々々々

七
 六
 五
 四
 三
 二
 一

卷之四
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

松雲集

松千勝 離 二河子 東尾 吾妻



西平集



春日野
之
長
あ
あ
ひ
千

[illegible]

長崎寺本

卷之五

三

A sample of the 'Zingari' script, showing a series of stylized, cursive letters in a single line.

A detail from a manuscript showing a grid of numbers, likely a magic square or a table of arithmetic operations. The numbers are written in a cursive script, possibly from a 16th-century European manuscript.

23
 24
 25
 26
 27

明子孫

卷之四

[illegible]

聖

松風

松山

春風

死

志のや

白

山城九条路

乃 係 乃 乃
 乃 乃 乃 乃

松の井

卷八

ハツノ

雅素

五

五

いせのい

子

あふく

さうぢ

ためあふ
いふまゝに
いふまゝに
いふまゝに
いふまゝに
いふまゝに
いふまゝに
いふまゝに

りい
ちり

中
七

卷之四

[Faint handwritten notes or signatures]

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

な
は
し
の
ま
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や



ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

ま
き
あ
い
し
や
あ
い
し
や

小まろや又き

花の井

ハナ



子代
花の井

泉屋

いそや長八

花の井

ハナ

吉すこ



小まろや又き

花の井

ハナ

花の井

花の井

ハナ

井町
山

井町

井町

井町

井町

井町

井町



井町

井町

井町

井町

五

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

入 6 5 4 3 2 1

劉永安 26

震

三

[illegible]

卷之四



三

くまのしん

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

子家子

國

桐屋

まろや平次

三

とやうに
とやうに
とやうに
とやうに

中

越前

多々世々新考

五ノノノノ

傳記
八重きく
まふく
ふく
ふく

三
三
三
三

村松

抄本

すうろの
しとよつそ
けろいと
やまきく

うきうき
まじりの

すけの
まけの
まけの
まけの

張

卷之五

三

1300000000

山 やま

越 こえ

集 あつ

侯 こう

三 さん

福 ふく

叶 は

侯 こう

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

越 こえ

三 さん

集 あつ

侯 こう

三 さん

福 ふく

叶 は

侯 こう

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

越 こえ

三 さん

集 あつ

侯 こう

三 さん

福 ふく

叶 は

侯 こう

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

大 だい

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

うしなふ

男ヲ執云者之部

女ヲ藝云者之部

鶴賀	萩江	坂田	坂田	萩江	萩江	三味子	富子	萩江	萩江	同	山彦	都大夫	寸見
榊太夫	藤太夫	彦太夫	吉蔵	子市	傳吉	利八	安梨太	松蔵	藤吉	文治	文治	一仲	蘭洲
		宮園	常盤津	名見崎	富本	萩江	岡安	常盤津	鶴賀	萩江	常盤津	鶴賀	竹本
		是太夫	小野太夫	市太郎	時太夫	半次郎	傳次郎	常盤太	若松太	折八	綾蔵	喜一	久米太夫

いと	すゝ	ふい	つふ	ちん	さく	もさ	くえ	わや	てふ	さふ	アふ	と夫
と	わ	と	い	さ	と	と	わい	忍い	あ忍	この	まの	さ
きん	きん	あは	みは	いね	と	てつ	さ	少く	さ	さん	さん	さ
きの	きの	かね	でん	ちつ	こ	いせ	さ	い	い	すは	あ	り
う	に	らく	中	い	い	あ	ま	いま	くら	やと	と	つね

富本 松太夫

菊澤 八十七

岡安 源治

常陸津 出雲葵

名島崎 安治

萩江 徳蔵

萩江 藤八

萩江 藤十郎

富本 秀太夫

富本 志太夫

竹本 元太夫

十才見 蘭示

富本 富太夫

岸沢 重五郎

喜名瀬 長治

田子 龜葵

田子 七平

とき つや よし

えお みな こき

やま やま ちよ

あま ちや とろ

ふて ちら さい

かく なを とあ

いと めん いめ

ひや ちち ちね

おの ちる のさ

さき ちの あけ

たか ちと いし

物心執事者 竹本 岩太夫

富本 兵助

世話役 野澤 栄次郎

あん ひき

田町編笠茶屋之部

ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ
ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ

中	井	中	中	中	中	中	中	中	中
中	井	中	中	中	中	中	中	中	中
中	井	中	中	中	中	中	中	中	中
中	井	中	中	中	中	中	中	中	中
中	井	中	中	中	中	中	中	中	中
中	井	中	中	中	中	中	中	中	中
中	井	中	中	中	中	中	中	中	中
中	井	中	中	中	中	中	中	中	中
中	井	中	中	中	中	中	中	中	中
中	井	中	中	中	中	中	中	中	中

新文舟宿之部

新設舟宿之部

丸屋吉郎吉

妻木金五郎八

竹金小半治

あしや文治

川口金市三

三島金孫三

長崎やま三

幸田金仁半治

上徳金源三

いりや長三

富田金吉三

後藤金吉三

柳金信三

三岐金建三

大の金吉三

吉田金信三

高橋金新三

江島金源三

大塚金七三

尾藤金久三

松原金小三

大坂金三三

小崎金佑三

大島金三三

橋金三三

福田金吉三

二見金六三

かき川金孫三

大和金長三

いりや平三

大津や三三

高橋金吉三

杉本金三三

尾田金三三

松本金三三

西島金三三

田金三三

金田金源三

佐野金利三

松付金三三

川内金三三

小島や八三

さくらや三三

飯田金三三

河金三三

明金三三

三川金三三

川本金三三

天満金三三

林金三三

西村金三三

大川や三三

耕書堂藏板目錄

御江戸常盤橋馬場町筋北八町目通延所

葛屋重二郎

百人一首古今狂歌袋 宿屋飯盛撰 彩摺箱入 全一冊

五十番 繪本南千鳥 宿屋飯盛撰 諸寄生共撰 彩摺箱入

辛人一首東都曲狂歌文庫 同撰 同箱入 全一冊

五十番 狂歌谷 同 後編 右二同

繪本虫名了人 同撰 同箱入 全一冊

繪本武者鞋 北尾氏画 大々二冊

世賀一首狂歌 彩摺箱入 全一冊

狂歌初人抄 唐衣梅洲撰 彩摺箱入 全一冊

狂歌一首繪本和歌夷 同撰 同箱入 全一冊

煙花清談 駿守亭作 古代書格 全一冊

繪本狂月望 同撰 同箱入 全一冊

花 挿本毎の清水 所匠 全一冊

繪本花鳥
全一冊

吉原美人合自筆鑑
北尾氏画彩巻一冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

繪本江戸樓
北尾氏画彩巻一冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

繪本松乃洞
勝川氏画彩巻一冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

繪本許の文
北尾氏画全三冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

繪本玉池水
同画 全三冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

繪本花異葉
同社中巻入

画圖勢乃勇談
鳥山石燕画
全三冊

繪本春の也
北尾氏画彩巻一冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

新古今狂歌集
北尾氏画彩巻一冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

に季色雜神歌
前編 二冊
後編 二冊

狂放混馬鹿集
朱樂管江撰
全二冊

狂演のきこご
北尾氏画彩巻一冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

曆便覽
北尾氏画彩巻一冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

狂百鬼夜行
北尾氏画彩巻一冊
あふたふ所四の巻
後いふとふり

尾法也有老人述
經前經又背手三三
上而而一平之全二冊

國機
をふはるゝのたよりを
なり又素ゆり 全二冊

赤良先生のうゑ久集
石数一の方平なり
金二冊

同撰
四季魚雜神歌
慶賀
全二冊

四方先生著
當世通言詩
全一冊

通詩上經字細
是注亡全一冊

同上
上のとく奥わろ
くわろ全一冊

全一冊

國字といひて耳なりくは紙をくはるは之
をゆきと云ふ所の者なりと云ふなりを
いふなり是より其同しきなりをいふ
ことの楷材と云ふなりなり

全一冊

新皇臨幸して書院より忠懷を蒙るゝの
 歳末より之を蒙る未だ性田時而て父言
 とわらふて性田の個室より其年へ遷り
 之を其室より改ふと云ふと云ふ

全一冊

世之諸用の文書を信ぜりて之を
いふ者多しと云ふは亦世に用ひ
多しと云ふは尤も然りて之を

書中の圖とあるは
きしきとありけり
とありけり
全一

夜話茶漬

京傳他
朝之り
一冊

白松有書袋

月他
一冊

掬白草

月他
一冊

故笑之唱

月他
一冊

田舎芝居

月他
一冊

野夫鑑

月他
一冊

三教色

唐来云和作
一冊

福人金と六

京方山人撰
折平一冊

傾城笑四十八

京傳作
一冊

小紋雜話

月他
一冊

新造圖彙

月他
一冊

通言總離

月他
一冊

馬鹿傳記

月他
一冊

娼女地理記

喜三三作
今丁町と方山
一冊

仙舟集

京
多
自
加
一
冊

新大公

一冊

吉原楊枝

同他

一冊

座
奥
腹筋之略卷

一枚摺

曾我糖袋

同他

一冊

小紋新法

京傳他
一冊

和唐珍解

長崎の女
年二
冊

口衆肝照子

同他

一冊

海都酒美撰

冊

遊君
雅言
柳巷化言

一冊

契
情
多智恵鑑

一冊

羽
勘
之
圖
景

一冊

和
車
本
記

一冊

繪
兄
才

一冊

110X

668

154

69

訓
書
言
卷
一
冊
紅
少
子
...

